

日本印度学仏教学会第73回学術大会 代替手段による発表に関する投稿規定

代替手段による発表は、オンラインリモート会議システムによる発表が不可能な発表者に限って認める。

学会誌掲載用の完成原稿ではなく、学術大会での読み上げ原稿に相当するものを提出する。

原則として、掲載する論文は発表時間15分程度に収まる分量の原稿であり、読み上げる個所が5,000字程度を目安とする。

文字数を確認するため、読み上げる個所にマーカーを付して提出する。

題目、氏名、所属、原典資料、参考文献一覧などは、上記の字数制限には数えないものとする。

掲載する論文はPDFで提出する。その際、マーカーを付した原稿と、付していない原稿をそれぞれ一部、提出する。なお、両原稿の内容は完全に同じものとする。

提出された原稿は、マーカーを付していないものが、そのまま学術大会特設グーグルドライブにアップロードされる。その際、文字化けなどについては、開催校および学会本部は一切の責任を負わないものとする。

投稿後、原稿の差し替えは、原則として認めない。

提出期限：9月2日17時

提出先：jaibs73@tufs.ac.jp（第73回学術大会実行委員会）

提出の際は、メールの件名に「【代替手段による発表】部会名・氏名」と明記してください。例）件名：【代替手段による発表】特別部会・水野善文